

つくみイルカ島だより

トレーナーが使っている 笛の意味とは？

イルカの訓練やパフォーマンスで、イルカがジャンプなどをした際に、トレーナーが笛を吹いているのを見たことがありますか？皆さんは、この笛の意味を知っているでしょうか？

よくお客様から、『その笛を吹いたらイルカが寄ってくるんでしょう？』『イルカにしか聞こえない音を出しているんでしょう？』などと言われます。しかし、この笛は、イルカを呼ぶ為の笛でもなければ、イルカにしか聞こえない音でもないのです。

では、なぜトレーナーはこの笛を吹いているのでしょうか。

結論から言うと、この笛はイルカに『それで合っているよ。OKだよ。』ということを伝える合図なのです。

しかし、そんな笛を使わずにOKの時は餌をそのままあげればいいのでは？と思う人も中にはいるでしょう。しかし、私たちがこの笛を使うのには、理由があるのです。

例えば、イルカのジャンプの時。

本来であれば、ジャンプをして一番高いところでご褒美(餌)をあげるのが好ましいです。しかし、イルカがジャンプをして一番高く飛んだ瞬間の口元に餌を投げるのは、あの大谷翔平でも無理でしょう。

そこで役に立つのがこの笛です。事前に笛の音⇨餌と結びつけておけば、わざわざ一番高いところに餌を投げずとも、笛を吹くだけで、イルカにOKを伝えることができるのです。

もちろん笛の音⇨餌という学習をさせる必要がありますが、非常に便利な道具です。ぜひ今後、訓練やパフォーマンスを見る際は、この笛に注目して頂けると、面白さが倍増するでしょう。(熊谷)



熊谷 亮太郎
くまがえ りょうたろう

生年月日：1996年1月6日(27歳)

出身地：福岡県

趣味：筋トレ・ウクレレ

ひとこと：動物たちと共に笑顔や元気をお届けできるように頑張ります！

今月のスタッフ紹介